

お天気解説 アキラのズバツと

異常気象に耐えるコメを

令和7年6月27日

江戸川区気象防災アドバイザー 藤井 聡

6月下旬になり、本州では梅雨本番です。雨に加え、蒸し暑い日も増えて、熱中症が心配されます。

さて、今回は日本人の主食「米」です。平成の初期までは冷害対策が重大でした。特に1993年は夏の気温が低く凶作となったため、初めて米を緊急輸入したほどでした。図1は東京都心で観測された1993年7～8月毎日の最高気温（青）ですが、夏なのに25℃にも達しない日が何回もあったのが分かります。参考に2024年7～8月の最高気温（橙）も入

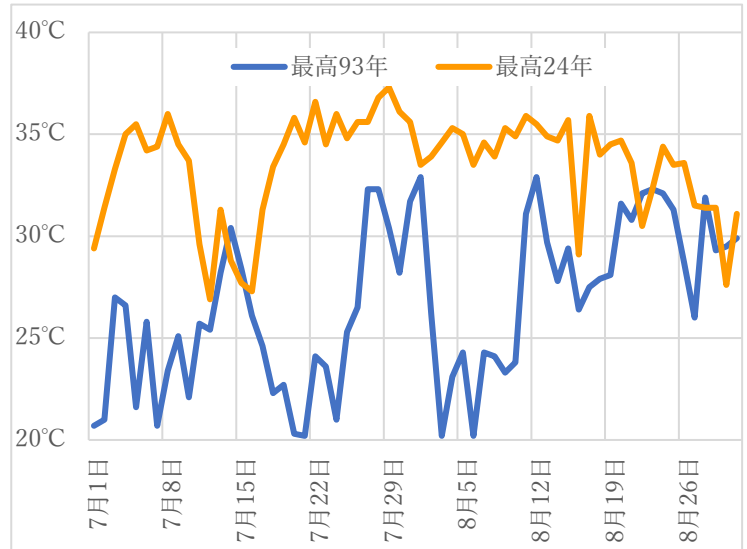


図1 東京都心の7・8月毎日の最高気温(1993・2024年)

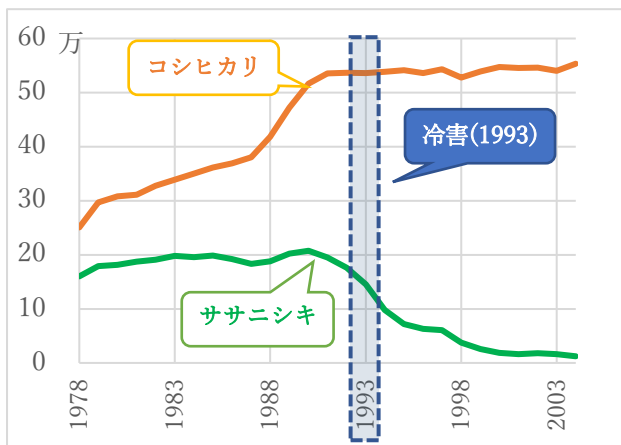


図2 ササニシキとコシヒカリの作付面積の経年変化
(1978～2004年、農林水産省資料より 単位 ha)

「ササニシキ」は寿司のシャリとして好まれ「コシヒカリ」と並んで代表的な品種でしたが、冷害に弱くこの年は収穫が殆んどなかった地方もありました。これをきっかけに作付面積が大きく減ったのです。コシヒカリは冷害に耐えることができましたが、近年の温暖化による影響で、米粒が白く濁ったり亀裂が入ったりするなど品質の低下が起きてしまいました。その後、品種改良が進み「はえぬき」など高温に耐えられる品種が開発され、今は暑くてもおいしい米が収穫されています。

2025年06月27日11時 気象庁 発表			
日付	今日 27日(金)	明日 28日(土)	明後日 29日(日)
東京地方	晴後曇 	晴時々曇 	曇時々晴
降水確率(%)	-/-/20/20	0/0/10/10	20
信頼度	-	-	-
東京 気温 (°C)	最高	33	34
	最低	-	25
			32 (30～34)
			24 (23～25)

東京地方の週間天気予報

(気象庁HPから抜粋)

土日とも晴れて暑くなりそうです。熱中症にはくれぐれも気を付けてください。

クリックすると気象庁による新しい情報が見られます。